



2023年 5月270号

ふるさと



グループホームあじさい園

「さくらんぼ」の季節

むかしむかしのお話。

にんじんも、「ほうもだいこんも、もともとはみんな同じ土のような色をしていました。泥んこのように真っ黒なる人は仲良く暮らしていました。」

ある日、3人はお風呂をわかしこ入ってみようとということになりました。協力して水をくみ、火をたき、湯かげんをみます。さあ、どうやらお風呂がわいたようです。

「だれから入ろうか」「だいこんがそう言う」と「ぼくが行くよー」とにんじんがザブンとお風呂に飛び込みました。ところが、あまりに熱いのでびっくろ。「おいおい、だいじょうぶかい」とだいこんが聞きますが、負けずらいのににんじんは、「それはぼくに聞いているのかい？」これくらいなら、へっちゃらだよ。」とじつとがまんをしています。でも、ほんとうは熱くてたまりません。そのうちからだがまっかか、すっかりのぼせてしまいました。

その次に入ったのはほうです。じつはほうはたいへんな熱がり屋さん。「あっちうちー」お湯に入ったとたん「そいつと」「ほうさん、もう出るの？もつとあたたまらないとだめだよ。」だいこんとにんじんがそいつとでも、「ほうは聞く耳をもちません。なにしろ、熱くてがまんできないのです。からだを洗わずにお湯から出てしまったので、泥んこのようなよこれが、ついたままです。」

最後に入ったのは、だいこんです。だいこんは、お風呂も好きでした。だれよりも、きれい好きでした。「ああ、いい気持ちだな。よーん、きれいだからだを洗って」「だいこんはていねい」「からだを洗いはじめました。」「じつじつじつじつ」「何度もくり返しからだをすすっているうちに、泥んこのような色からだは、まっしろになり、肌もつるつるになりました。」

じつじつと今も、「ほうはまっしろ、にんじんは赤く、だいこんはまっしろなのよ。」



海鮮ちらしを食べました

マグロの赤身や大トロをふんだんに盛り付けた海鮮ちらしを皆様と一緒に堪能しました。「口の中で溶けてすぐになくなるわあ！」と感動と喜びの表情を浮かべながら完食されました。



5月の行事予定

- 4日(木) 端午の節句
- 9日(火) 母の日お祝い
- 13日(土) 誕生日会
- 28日(日) 食事会



※塩田医師の定期往診もあります。

あじさい園のホームページもご覧ください。

吉田ヒサノ様お誕生日会

吉田様にとってグループでの初めてのお誕生日会を盛大に開きました。多数の入居者様によるお祝いと握手に感激のご様子で、色紙のプレゼントも大変喜んで下さいました。

その後のケーキは幸せの味がしたそうです♪

